

敬樹園だよりvol.69

Keijūen

西円山ヒルズ・STORY vol.25

令和6年度介護報酬改定

～西円山敬樹園栄養管理課の取り組み～

●理事長ご挨拶●

●行事album(節分/ひな祭り/雪中運動会)●

●Photo Snap(春の甘味喫茶)●

●TOPICS(介護の現場から/ご当地メニューで日本一周旅行)

小多機西円山NEWS/ICT委員会●

●新入職員紹介/家族アンケートのお礼/

インスタグラム紹介/パートナーシップ除排雪●

ご挨拶

社会の変化と介護保険制度の改正



社会福祉法人溪仁会
理事長 谷内 好

4年余りのコロナ禍もようやく鎮まってきたかの感がありますが、皆さま方と職員が力を合わせて乗り越えてくることができました。人知の及ばない新興感染症の怖さをあらためて思い知ったと言う辛い日々の連続でした。

そうした状況が原因かどうかは分かりませんが、日本の婚姻の数も減り、合わせて生まれて来る赤ちゃんの数も80万人を切ったという報道が続いて、少子化に一層拍車がかかっています。

今の日本は、まさに多死・超高齢超少子化社会です。来年団塊ジュニア世代が高齢者となる2025年問題を前に、この4月介護保険制度が変わりました。医療保険制度と障害福祉サービスとの同時改定で、上記した社会の状況を色濃く反映したものです。とりわけこの度のコロナ禍の経験からも、感染予防や介護と医療の強い連携強化が一番に目がつくところですし、健康寿命の延伸やQOLの維持向上という点からはリハビリや栄養マネジメントなどに力点が置かれていることが分かります。

また介護現場でのICT化や見守りセンサーなどの導入も進展してきました。ご利用者の尊厳を守り、自立をご支援するという介護保険制度の主旨に沿ったプログラムや機器類の普及をさらに期待しているところです。

溪仁会の各施設での外国人職員も増え、日本語も上達してきました。とても大切な職員の方々です。物理的環境が進化し、また障がいをもった職員をふくめ多様な職員が協働する今の介護現場ですが、「介護を通して人間的に成長していくことを学ぶ」を合言葉として日々の介護サービスに努めてまいります。

変わらぬご理解とご支援を宜しくお願いいたします。

行事album

節分



今年も敬樹園に2体の鬼がやってきました!!“ドンドン!”と力強く太鼓をたたき、ご利用者は、「鬼は外ー!」と力強く紅白玉を投げつけ、無事に鬼退治ができました☆
最後は、神主さんと巫女さんからご祈祷を受けました。
また1年元気に過ごせそうです♪

鬼は外!

祈祷しまーす!



ひな祭り



今年もご利用者にお手伝いいただき、各フロアへひな人形を飾りました。廊下の飾りつけも華やかで、外はまだまだ雪景色でしたが、気持ちは春の気分でした。

「可愛いお人形さんだね〜♪」「懐かしいな〜、家にも娘のひな人形飾っていたよ!」などと会話も盛り上がり、毎日見るのを楽しみにしている方もいらっしゃいました。昔ながらの行事、大切にしていきたいですね♪

素敵なお雛様♪



円山西町町内会 雪中運動会

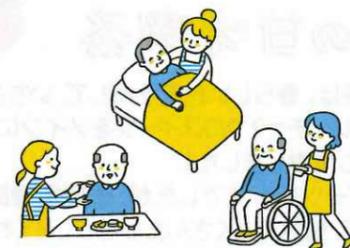


2月10日(土)、3年ぶりに円山西町町内会雪中運動会が開催されました。昨年の夏祭りに続き、町内の皆様で集まれる行事も再開され嬉しい限りです♪

敬樹園からは、一柳園長が代表でお手伝いに行っていました。初めての雪中運動会は、元気すぎる子供たちに圧倒されたようです(笑)。町内の皆様、一柳園長、お疲れ様でした!



3年ぶり大賑わいでした!



令和6年度介護報酬改定 西円山敬樹園栄養管理課の取り組み

令和6年4月1日に介護報酬改定が施行されました。ニュースでも話題になっていたように、今回の改定はプラス1.59%と過去2番目に高いプラス改定となり、介護従事者への処遇改善が感じられる内容となりました。

- 1. 地域包括ケアシステムの深化・推進
- 2. 自立支援・重度化防止に向けた対応
- 3. 良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい環境づくり
- 4. 制度の安定性・持続可能性の確保

が挙げられており、当施設でも新たな体制をとるべく協力医療機関との打ち合わせや、施設内での調整をすすめております。

2. 自立支援・重度化防止に向けた対応”の中には、『リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の一体的取り組み』も含まれています。今回は当施設で栄養管理課を中心に、今まで取り組んできた内容をご紹介します。

ご当地メニュー企画開始

当施設では、ご利用者の皆さんに食事を楽しみ、時には変化を楽しんでもらえるよう、給食を委託している日清医療食品と協力のもと、2022年9月からご当地メニュー企画を開始しました。これまでに全19回、北海道から沖縄県まで全国

各地の名物(北海道5か所、1都2府11県)を提供してきました。外に出る機会が少ない中でも季節を感じてもらえるように、その時期の旬の食材を使用したり、気温に合わせて料理を提供しています。事前にお知らせするためのポスターには、方言クイズやメニュー名の由来、その土地のイベントも一緒に紹介しており、ご利用者が興味を持つだけではなく、ご利用者同士の会話やリハビリ時の話題にもなっていると好評です。(※図1参照)

管理栄養士増員

前回の介護報酬改定で、施設サービス対象者全員への丁寧な栄養ケアの実施、体制の強化等を評価する加算が新設され、他職種連携における管理栄養士の関与の強化に取り組むため、管理栄養士が増員となりました。

栄養ケア・マネジメントの実施

自立支援・重度化防止を推進するものとして、現在ご利用者全員に対して栄養ケア・マネジメントを実施しています。栄養状態把握のために昼食時にはミールラウンド(摂取状況の観察)を行い、食事の量が減っていないか、むせたり咳き込んだりしていないか、食事に適した姿勢が取れているか等を確認しています。ミールラウンドの中で気になった事があつた際は、介護職員・看護職員・リハビリ職員に相談し、食形態や提供量の調整、自助具や介護食器の使用、姿勢やテーブルの高

さの調整などを行い、ご利用者が安全に食事できるよう努めています。

ケア用スプーンの導入

また、安全な食事摂取のための取り組みとして、一部の経口摂取のリスクが高い方を対象にケア用スプーンを採用しました。連携している病院で使用しているスプーンを参考に、昨年の12月から導入を開始しました。口を大きく開けられない方でも食べやすいように普通のスプーンよりもサイズが小さく、食べ物を口の中に取り込みやすい形状になっているものです。使用する方は言語聴覚士に選定を依頼したり、カンファレンス等で他職種と相談して決定しています。普通のスプーンでは上手に食べられない方も、スプーンを変更したことで食べこぼしの量が減るといった効果も見られました。

その他

毎日のカンファレンス以外でも、月に1回栄養ケア・マネジメント会議で、栄養士から各職種へ低栄養中・高リスクの方、観察が必要な方についての情報共有を行っています。会議の中で栄養状態が改善できるよう、今後の食事内容や食事介助方法などについて相談しています。

ご利用者の皆さんがいつまでも食事を楽しめるよう、今後も各職種と都度相談・情報共有をしながら、健康状態を維持できるよう、取り組んでいきたいと思っております。

今まで楽しんでいただいたご当地メニュー

※図1

- 北海道・小樽: あんかけやきそば
- 北海道・札幌: 味噌ラーメン
- 北海道・帯広: 豚丼
- 北海道・釧路: からあげ
- 山形: 芋煮御膳
- 北海道・長万部: かにめし
- 宮城: はらこ飯
- 石川: ハントンライス
- 新潟: たれカツ丼
- 東京: 天丼
- 福岡: 豚骨ラーメン
- 京都: 茶そば
- 愛知: 味噌煮込みうどん
- 山梨: ほうとう
- 沖縄: 豚の角煮・チャンプルー
- 宮崎: チキン南蛮
- 大阪: お好み焼き



Photo Snap

春の甘味喫茶



今回の甘味喫茶は、春らしい色を意識して、いちごのロールケーキ・いちごフルーチェ2つのスイーツをメインに、お汁粉・甘酒・カフェオレも提供しました!

色鮮やかなスイーツも人気でしたが、栄養管理課手作りのお汁粉が大人気で、皆さんたくさんおかわりしてくれました☆桜が咲くのが待ち遠しいですね(*A-A*)



Sweets



春だね〜♪

小多機西門山 NEWS Vol.4

小多機西門山QRコード



北海道にも遅い春が来ました。至る所で花が咲き、新緑がまぶしい季節となりました。少し前の話しになりますが、3月1日、2日と、当事業所の開設記念を行いました。小規模多機能型居宅介護が西門山の丘に誕生してから2年が経ち、この2日間は当日通いで利用されていた皆さんと、特別メニューでお祝いさせて頂きました。今回は海鮮丼と、3月なので一緒に桜もちも頂きました。皆さん大好きなメニューで大変喜ばれていました。来年の開設記念も一緒にお祝いしましょうね♪次の行事はお花見です。お楽しみにしてください!



西門山敬樹園における ICT化への取り組み

Information and Communication Technology

vol.06

現在、全国の多くの介護施設で人材不足が深刻化しています。そこで国を挙げてICT機器や介護ロボットの導入が加速化しています。西門山敬樹園では職員の介護負担の軽減や離職防止、業務の効率化を考慮し、ICT機器を導入してきました。以前にもご紹介したICT機器のうち、なくてはならなくなってしまうインカムと介護記録ソフトについて一年間の振り返りをご報告します。

インカム

インカムは、スマートフォンとネックスピーカーをセットで持ち、スマートフォンに飛んできた音声をもそのままネックスピーカーを通して会話する事が出来るものです。職員同士の情報共有がスムーズにできる事もあり、利用当初より次の点で大きく効果をもたらしています。

- ①ご利用者に関わる時間が増えた。
- ②記録にかかる時間が減った。
- ③効率的な訪室により身体的負担が軽減された。

効果が出た事とは逆に、この様な意見も聞かれました。

- ①もともとナースコールのため、PHSを携帯しており、さらにスマートフォン、ネックスピーカーを持つ事自体が介助の邪魔になる。
- ②業務内容に変化はなく現時点では業務の効率化までは至っていない。

効果としては上がっているものの、まだまだ全職員が使いこなすという状況には今一步と感じます。しかし、夜勤帯など職員が少ない状況では「すぐに他の職員に連絡し協力を得る事で助かった」という意見や「インシデント(事故になる前の一歩手前の状況)の振り返りではインカムで情報共有をしていれば起きなかつた」という考察もできる様になりました。

介護記録ソフト

介護記録ソフトである「ほのぼのnext」はパソコン、タブレット共に記録の操作に関してはほぼ全員が行える状況です。多く



の情報も現在の「ほのぼのnext」に集約されていますが、業務の効率化に関するひとつの事例をご紹介します。

今まで事故など発生した場合の記録に関しては、①介護記録ソフト、②事故報告書はWordの2つのソフトを利用して管理しており、手書きでの記載も多かったです。

「ほのぼのnext」に変更してからは、一つのソフト内で完結する事ができ、転記する必要がなくなり、業務の時間を大幅に削減することに繋がっています。

しかし、まだ職員の苦手意識も高く、浸透していくスピードとしては速くはないですが、今後もICT化委員会を中心に、施設にある多くの情報を介護ソフトを利用して一元化できるように取り組んでいきます。

介護現場の負担を減らすことで人材不足の解消、ケアの質の向上を目指し、実際にICT機器を使いこなして入居者の安全な生活を守っていきます。



介護の現場から vol.00

トピックス Topics!

ご当地メニューで日本一周旅行

06

ご利用者の皆さんに楽しい時間を過ごしていただけるよう、毎月ご当地メニューを提供しています。4月は今までのメニューの中で一番喫食率の高かった愛知県「味噌煮込み風うどん」が再登場しました!5月からはご当地メニューとは違うテーマで毎月提供していく予定です。もちろん楽しんでいただければと思います。

MEMU		
2月 島根	3月 福井	4月 愛知
釜揚げそば、かにかま磯辺天、ブロッコリーのサラダ、ぜんざい	ボルガライス、コンソメスープ、サラダ、クラブ	味噌煮込み風うどん、エビフライ、にら炒め、パンケーキ

これまで「介護の現場」では、ご家族にご利用者の姿、介護職員の働き方・日常生活の関わりなどを少しでも知って頂きたくお伝えしてきました。当施設は現在も面会制限を行っており、ご家族と介護職員が直接会話をする機会や、フロアの様子を見て頂く機会も多くありません。しかし感染対策が緩和され、ご利用者の生活スタイルの変化が見られてきています。介護職員の目指す「日々楽しく、共に幸せ」をモットーに、フロア内での面会が再開になった時には、ご家族にもご利用者の生活の様子や介護職員の姿を見て頂ければと思っております。これからも様々なテーマを取り上げてお伝えしていく予定です。よろしくお願いたします。

新入職員紹介



氏名 平田 裕次郎
所属部署 施設管理課
ひとこと

施設管理業務は未経験ですが、頼りになる管理員を目標に頑張りますのでよろしく願いいたします。趣味はバレーボールと釣りです。



氏名 山本 美智子
所属部署 健康管理課
ひとこと

施設での経験は初めてです。至らない点も多いと思いますが、思いやりの気持ちを大切に勤務したいと思います。よろしく願いいたします。



氏名 奥村 大恵
所属部署 生活支援課
ひとこと

入浴スタッフとして入りました。お風呂でしかお話す機会がないと思いますが、人生の先輩の皆さんと沢山お話し、癒し癒されたいと思っています。よろしく願いいたします。



氏名 元木 雅子
所属部署 生活支援課
ひとこと

人生の先輩であるご利用者のお役に立てるよう努力していきたいと思っています。笑顔と元気で接していきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。



氏名 合田 みち子
所属部署 生活支援課
ひとこと

ご利用者の毎日の生活が少しでも明るく楽しく過ごせるように、笑顔でお手伝いできたいと思います。よろしく願いいたします。



氏名 青柳 優慈
所属部署 生活支援課
ひとこと

3月から入職し、1か月勤務してみてもくやりがいを感じました。ご利用者への気遣いなど先輩職員の対応を見習い頑張っていきます。



氏名 渡辺 留美
所属部署 生活支援課
ひとこと

身体も声も大きめの私ですが、周りの方々が笑顔になってくださるように毎日少しずつ私なりのペースでやっていきたいと思っています。



氏名 飛鳥 リカ
所属部署 生活支援課
ひとこと

初めてのことはばかりでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、笑顔でご利用者と接していきたいと思っています。よろしく願いいたします。



氏名 奈良崎 忍
所属部署 小規模多機能
ひとこと

介護を仕事として色々な経験を積みたという思いでこちらで勤務できることとなり、周りの方々に助けていただいている中、これから自分なりに精一杯頑張りたいと思います。



氏名 丸藤 かおり
所属部署 小規模多機能
ひとこと

30数年間事務職でしたが、最後の仕事は高齢者施設で働きたいと思い転職しました。職員の皆さんに支えられながら、ご利用者、ご家族の信頼が得られるよう励んでまいります。

家族アンケートのお礼

3月にお送りしました『家族アンケート』の回答にご協力いただきありがとうございます。集計結果につきましては、5月発送の請求書に同封しておりますのでご確認ください。また、ホームページにも掲載しております。

今回頂戴しましたご意見につきましては、今後の施設運営に反映できるよう検討してまいります。今後ともよろしく願いいたします。

Instagram やってます!

QRコード

フォロー宜しく
お願いします!

施設の紹介や、ご利用者の日常の様子などお伝えしていきますので、是非フォローしてください!

@KEIJUEN_KEIJINKAI



氏名 若林 祐子
所属部署 小規模多機能
ひとこと

4月1日に入職しました。まだ何も分かりませんが、ご指導いただきながら頑張ります。よろしく願いいたします。

パートナーシップ除排雪

2月17日(土)に、敬樹園に続く道路のパートナーシップ除排雪が入りました。今年もドカ雪で車がすれ違えないほど道が狭くなっており、来園者にはご不便をおかけしておりましたが、綺麗にしていたただいたおかげで通りやすくなり、今ではすっかり雪も解けて通行しやすくなりました。

雪は解けましたが、バスやトラックなど大型車も通行するため、ご来園の際はスピードを落とし安全運転でお越しください。



編集後記

札幌も4月19日に桜の開花宣言があり本格的に春が来ました。敬樹園の送迎バスは円山公園、円山動物園の横を通るためバスの中からもお花見が楽しめます! 園庭の桜も見ごろを迎え、「そろそろ畑の準備もしなきゃ!」とご利用者も楽しみな様子です♪ (広報担当 丸山)

※広報誌への写真掲載に関しましては、承諾を得た上で掲載させていただいております。